

1. 科目名 (単位数)	認知心理学 (2単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	古谷 大樹		
4. 授業形態	講義・演習・ディスカッション	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	認知心理学は“知”の働きを中心にして、人間の心のしくみを、情報処理という枠組みにもとづいて明らかにしていこうとする心理学の一分野である。本講義では、特に感覚、知覚、注意、記憶、思考などの領域を概観する。また、心の働きを科学的に解明しようとする手法や考え方について学習するとともに、上記領域における最新の知識を習得する。		
8. 学習目標	1. 感覚、知覚、注意、記憶、思考等の機序およびその障害について基礎的な知識を習得する。 2. 認知心理学の研究の方法を理解し、説明することができる。 3. 日常生活の身近な問題に、習得した認知心理学的手法を適用することができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	アサイメント：毎講義の復習		
10. 教科書・参考書・教材	参考書：スタンダード『認知心理学』原田悦子（編）サイエンス社 2015年		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 感覚、知覚、注意、記憶、思考等の機序およびその障害について基礎的な知識を習得できているか。 2. 認知心理学の研究の方法を理解し、説明することができるか。 3. 日常生活の身近な問題に、習得した認知心理学的手法を適用することができるか。 ○評定の方法 下記の規準を基に、本学規定に沿って評価を行う。 平常点(授業態度・授業への参加など) 30% 課題(テスト・レポート・発表など) 70%		
12. 受講生へのメッセージ	認知心理学とは、記憶や注意などの認知を対象とする心理学の一分野である。高度な内容となるため、毎回の講義の参加が必要となる。また、小テストを通じて、理解度の把握を行うため、毎回の講義を真剣に受講し、定期的に講義内容の復習が必要となる。		
13. オフィスアワー	初回講義時に説明		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	認知心理学概要	事前学習	認知心理学について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第2回	パターン認識	事前学習	記憶について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第3回	作動記憶	事前学習	作動記憶について調べる。
		事後学習	本日の内容の復習
第4回	エピソード記憶	事前学習	エピソード記憶について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第5回	潜在記憶	事前学習	潜在記憶について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第6回	状況モデル	事前学習	状況モデルについて調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第7回	問題解決	事前学習	問題解決について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第8回	小テスト	事前学習	今までの講義の内容を復習しておく。
		事後学習	わからなかった問題を調べておく。
第9回	意思決定	事前学習	意思決定について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第10回	注意	事前学習	注意について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第11回	実行機能	事前学習	実行機能について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第12回	認知過程	事前学習	認知の過程について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第13回	状況依存性	事前学習	認知の状況依存性について調べる
		事後学習	本日の内容の復習
第14回	老年期における認知心理学	事前学習	老年期について調べる。
		事後学習	本日の内容の復習
第15回	小テスト	事前学習	今までの講義の内容を復習しておく。
		事後学習	わからなかった問題を調べておく。